

2008年度 早稲田大学メディアネットワークセンター（MNC） 助教 募集要領

1. 任期

2年（2008年4月1日より）

但し、2年経過後、教育業績・研究業績・勤務状況等を考慮のうえ、大学の教員等の任期に関する法律にもとづき、1年毎の更新を認めることがある。（ただし、MNC助教としての在職期間の合計は、通算で6年を超えることができない。）

2. 採用予定人員

若干名

適任者がいない場合には、採用を見送ることがある。

3. 応募資格

新規嘱任時に40歳未満（1968年4月2日以降出生者）であり、次のいずれかの条件を満たしていること。

博士の学位（専門職を除く）を取得している人、またはこれと同等以上の学識を有している人

博士課程の所定の単位を全て取得した人であって、博士後期課程に3年以上在学した人のうち、

博士論文を提出せずに退学した人

若手研究者育成の趣旨より、応募資格を40歳未満とする。

本学助手の職歴を持つ人も上記条件を満たしている場合には、応募資格を有する。

これまでに助教募集に応募した人の再応募も可能とする。

4. 希望する人材

MNCの教育研究に係わる事項、大学の教育研究の情報化に係わる事項に熱意を持って取り組むことができる人

「5. 担当する業務等」に記載の業務ができる人

以下のいずれかに該当する人

（1）ソフトウェア工学を基盤とする人

（2）数理統計学を基盤とする人

5. 担当する業務等

情報基礎演習を含むMNC科目の講義担当

MNCカリキュラム・シラバスの検討・策定に関する業務

大学が運営・管理するシステムに関する助言

助手のMNC業務に関する指導

その他、MNCの教育研究に係わる業務（企業等との共同研究等を含む）

6. 応募書類等

1) 応募書類

・早稲田大学教員任用履歴書（写真貼付）（フォーマットは、<http://www.waseda.jp/mnc/shosiki/rirekisho.pdf>

もしくは <http://www.waseda.jp/mnc/shosiki/rirekisho.rtf> をダウンロード）

記入の際は、記入要領（<http://www.waseda.jp/mnc/shosiki/tyuui.pdf>）を熟読のこと。

・研究論文別刷等（主要なもの3点、2部ずつ、コピー可）

・教育経歴一覧（これまで担当した授業科目について、年度・機関名・科目名・その他を明記する。A4用紙。様式自由）

・研究概要（A4用紙2枚以内。様式自由）

・教育方針（A4用紙2枚以内。様式自由）

・希望する人材についての説明資料（「4. 希望する人材」のうち、ソフトウェア工学あるいは数理統計学に関する事項について、A4用紙2枚以内で記入すること。様式自由）

・照会可能な2名の方の推薦状（様式自由）

・最終学歴を証明する書類（コピー可）

・博士学位取得証明書（博士の学位を取得している人）または博士後期課程に3年以上在学したことが証明できる書類

・修士課程の成績証明書

2) 提出期限

2007年12月14日（金）午後5時（必着）

3) 応募方法

応募書類は書留による郵送とする。

4) 応募書類送付先

〒169-8050 東京都新宿区戸塚町1-104

早稲田大学メディアネットワークセンター 宛

封筒には「MNC助教 応募書類在中」と朱記のこと。

応募書類は返却しない。

7. 勤務条件等

・早稲田大学助教規程等による。（詳細については [こちら](http://www.waseda.jp/mnc/INFO/general/2008/jokyo_kitei.pdf) (http://www.waseda.jp/mnc/INFO/general/2008/jokyo_kitei.pdf)）

・勤務場所：早稲田大学西早稲田キャンパス

・授業期間中は原則として出校週4日以上とする。

・学内で半期科目8コマ講義を担当する。（例 前期5コマ、後期3コマ等）

8. 選考方法

書類審査（一次選考） 選考結果は2007年12月下旬にE-mailにて本人宛に通知する。

面接選考（二次選考） 面接選考の日程等は、一次選考合格者本人宛にE-mailにて追って連絡する。

二次選考内容：模擬授業（30分）、面接（30分）を予定

選考に関わる交通費等の諸経費については、すべて応募者の負担とする。

9. 問い合わせ先

〒169-8050 東京都新宿区戸塚町1-104

早稲田大学メディアネットワークセンター

（TEL 03-3203-6301、FAX 03-5273-4396、E-mail: mnc-info@list.waseda.jp 担当：城川・間島・大庭）

以上